

秋田県横手市

# よこて fun 通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙



## 内陸横手を彩る魚文化

TAKE FREE 2023.12 vol. 34

横手市は、秋田県の南部に広がる横手盆地の中央に位置しています。山々に囲まれ日本一広いと言われる横手盆地には意外にも「海」と関わりのある伝説が残っています。今回の特集は、横手人に愛されている海や川の幸、乾物など、内陸横手の「魚」にまつわる食文化をご紹介します！

# 内陸横手を彩る魚文化

山々に囲まれ、盆地として日本一広いと言われる「横手盆地」。横手市はそのほぼ中央にあります。広く平らな土地は古代から稲作に適していました。しかし、古い伝説では、盆地全体が湖で日本海まで続いていたという言い伝えが…。実は海とも縁が深い(?)内陸横手の魚文化をご紹介します。



## 鳥のうみ伝説と横手盆地

昔、横手は海まで続く「鳥のうみ」という大きな湖だったという言い伝えがあります。旅をしてきた神様がその昔、湖だったという横手盆地の水を海に流して平らな盆地にし、作物づくりがはじまったという壮大なスケールのお話です。

## 鳥のうみのものがたり (要約)

よこてのあたりはその昔、海まで続く広い湖「鳥のうみ」でした。  
ある日、「明永長者」と「明保長者」という兄弟が山を越えて山内あたりまでたどり着きました。  
明永長者が病気になった際、民家の家の娘の看病ですっかりよくなりました。  
家の主と湖に出た長者は、湖の水を海に流して、大きな平野をあらわそうと考えました。

工事は成功し、水は海に流れ出しました。すると「だいだらぼっち」という大男が右足を長者森(今の御嶽山のふもと)に置き、左足を八沢木(今の保呂羽山のあたり)に置いて水をかき出してくれました。  
こうして「鳥のうみ」は平らかな盆地に生まれ変わり、長者が村人に米や作物の作り方を教えると、田畑はゆたかな実りをもたらし、よこては栄えていきました。

参考: 御嶽山塩湯彦神社に伝わる物語より



## 米どころと海、川の幸

冬は雪が深く夏は暑い「横手盆地」。そんな内陸横手の人々には年間を通して魚を味わう知恵と工夫がありました。乾燥や塩蔵、発酵による保存技術、そして米どころならではの「ご飯がすすむ調理法」があります。



## 秋田の冬といったら

### ハタハタ



秋田県人の生活になくてはならないハタハタ。以前は、家々で値段の安くなる時期に、4箱、5箱と大量にまとめ買いをしたそうです。一匹まるごとの状態で焼いて食べたり、鍋にしたり、食べきれない分は保存食として米飯とこうじをふんだんに使ったハタハタ寿司をつくり、春先まで食べていたそうです。

## カッチカチの乾物を、甘じょっぱく煮て味わう

乾物にして食す!

### 甘煮

「かすべ煮」はエイの干物(干しかすべ)を甘じょっぱく煮た料理です。煮込まれた身とコリコリとした軟骨の食感が特徴です。「棒たら煮」も同じ調理法ですが、柔らかくホロホロとした食感になります。いずれも冷めてもおいしく、暑い時期でも傷みにくいため、昔は魚の少ない夏の貴重なごちそうでした。



かすべ煮



棒たら



棒たら煮

## お弁当やおにぎりにはやっぱりこれだべ!!

ごはんが何杯でも食べられる!

### ぼだっこ

「スーパーでは、「激辛も」陳列!」



塩蔵で食す!



秋田県では、塩辛く漬け込んだ鮭のことを「ぼだっこ」と呼びます。塩分濃度の違いを「甘口・中辛・辛口・激辛」で表し、辛さが強まるほどしょっぱさが増します。一口で、ごはんが何杯でも食べられるほどのしょっぱさがあるのですが、なぜか箸が止まらない、不思議な魅力があります。そのままお湯を入れ、お茶漬けにしてもおいしいです。

貴重な保存食として  
珍重されてきた昆布

江戸時代から明治時代にかけて活躍した買積の廻船「北前船」。秋田市の土崎港に、北海道産の「がごめ昆布」が降ろされ、そこから秋田での昆布加工がはじまったといわれています。

当時、内陸では新鮮な海産物の流通が困難だったため、干し昆布は地域の人々の貴重なミネラル源でした。雪深い秋田の保存食としても重宝されました。もともとねばりのある食べ物を好む地域性もあり、干し昆布は地元でも愛され、さまざまな加工技術が磨かれていきました。



## 個性豊かな昆布がせいぞろい！ 横手の昆布屋さん

横手には長年愛され続けている3店の昆布店があります。



とろろ昆布

お味噌汁などに  
トロ〜ッ入れて



昆布の  
うま味を  
しっかり感じます

おぼろ昆布



粉末とろろ昆布

水かお味噌汁で  
半口置こんぶ  
使ってます



### 小松富之助商店

昆布加工・乾物卸の老舗店。昔ながらの手漉きにこだわり、職人の努力と工夫の結晶が昆布本来の味わいを生み出しています。がごめ昆布は粘りが強く加工が難しいため、がごめ100%で無添加とろろを作るのは全国的にも大変珍しい製法です。

横手市平鹿町浅舞字千刈田25  
TEL.0182-24-3109



昆布のように  
粘り強く！

### 佐藤こんぶ店

蔵のまち増田にある「佐藤こんぶ店」。進学受験や資格取得・就職などの試験に合格することを祈念して作られる『合格祈願昆布』は、職人が合格ハチマキをしながら作業を行う縁起物。贈り物としても喜ばれています。

横手市増田町増田字中町97  
TEL.0182-45-3216



### 有限会社 小松百治商店

「ヤマヒャク」の愛称で親しまれている「小松百治商店」。今年8月にフリーズドライ納豆をあわせた新商品「納豆昆布」が登場しました！水に戻すだけで手軽に味わえます。鍋やご飯のお供にとさまざまなアレンジで食べることができます。

横手市平鹿町中吉田字上藤根92  
TEL.0182-24-0153



おめでたい席には尾頭つきの  
塩焼き「キンキン」が定番！



キンキン  
(吉次)

鯛

まだまだあります！  
地域に親しまれている魚

「キンキン(吉次)」は祝い魚として古くから珍重されてきました。お正月やお盆・結婚式、さまざまな祝いごとに登場します。一年を通して脂が乗っています。また、尾頭付きキンキン塩焼きのほかに、鯛のお造りやお吸い物をつけると、めでたさがグレードアップ！

川の魚も昔から  
食べられていました



### 鯉の甘煮

血抜きした鯉を輪切りにして時間をかけてじっくりと甘辛く煮付けた料理です。昔は生の鯉を買い、それぞれの家庭で調理をしていました。養殖されていたこともあり、一年を通して食べられました。今でもお正月やハレの日には欠かせない一品です。

### ニシンの糠漬

ニシンは「カド」と呼ばれ横手人に親しまれてきました。粉ヌカ、ザラメ、塩で漬けた「ニシンの糠漬」も定番の味わいです。家庭で漬けていたころは、春にニシンを漬けて田植えころまでにかけて食べていました。ごはんのお供やお茶うけに人気です。



市内のスーパーマーケットやお土産店には、  
昔から親しまれてきた味がたくさん！



ギバサ  
(アカモク)

えご  
(エゴクサ)

塩鮭(ぼだっこ)

かすべ煮、棒たら煮

撮影協力  
ふるけん  
(秋田ふるさと村内)  
TEL.0182-33-8811



撮影協力  
株式会社うえたストア  
横手市大森町大中島350  
TEL.0182-26-3025



昔から親しまれてきた味は、現在では日常でも手に入りやすくなり、地域で愛され続けています。

## 暮らしに溶け込む内陸の魚文化

今回の特集はいかがでしたか？実り豊かな穀倉地帯の食文化に彩りを添える魚文化は、海から内陸に運ばれる中でその食べ方も工夫されてきたようです。海から離れていても、内陸で穫れるお米や作物と一緒においしくいただく知恵がそこにはありました。昔の人々の知恵や工夫に想いを馳せ、横手にお越しの際は、是非内陸の魚文化に触れていただければと思います。

# ひろがる 横手応援市民!



## つながる横手愛

横手市との「関わり方」は十人十色。  
あなたの色はどんな色?

なべっこ遠足初開催の仙台!  
応援市民同士で交流しながら  
横手愛を深めました!



「休み時間」には、会場の園庭を散策し、記念撮影をしました!

参加して  
応援!

横手応援市民学校  
なべっこ遠足in仙台!

10月22日(日)、仙台ロイヤルパークホテルを会場に「横手応援市民学校なべっこ遠足in仙台」を開催しました。このイベントを東北・仙台で開催するのは今回が初めてです。当日は50名近くの方に「なべっこ遠足」を楽しんでもらいました。

会場では、市の職員が進行役となり、市の取り組みや横手との関わりを考えてもらう「授業」からスタート!

「特別授業」では、「一般社団法人チームババヘラ」の小松由さんに講師となっていました。小松さん自身も横手市出身者で、仙台に住みながら横手を応援する応援市民の一人です。授業では、「よこてとつながるワークショップ」と題し、テーブルごとにチームとなり、横手の「魅力」や「悩み」について考えてもらいました。そして最後に悩みを解決するアイデアをチームごとに発表いただきました。参加者はすでに横手応援市民! 具体的な解決アイデアがたくさん出て会場は大変盛り上がりしました。

**「給食」は横手の味覚を堪能!**

最後は「給食の時間」。いものこ汁(味噌&醤油)や横手やきそば、秋田米新品種・サキホコレのおにぎり、漬物、フルーツなど、秋田・横手の味を楽しんでいただきました。

「サキホコレ」の塩むすびが好評でした!

横手に来たような気分で楽しんでいます!

ワークショップでは、がんばって発表したよ



横手の「魅力」「悩み」  
「解決アイデア」を考える  
ワークショップ!



講師:小松由さん  
理事を務める「チームババヘラ」は秋田県との関係人口を増やす取り組みを行っています。

**色んな意見がでました!**

〈横手の魅力〉

- ・人柄がとても素敵で温かい
- ・食べ物がおいしい!
- ・道の駅が素晴らしい

〈お悩み解決アイデア〉

- ・お店をシェアして営業
- ・子育て支援のアピール
- ・SNSやアプリを活用するなど!

特別授業は、「よこての魅力いっぺだすべゲーム」からスタート! チーム内で横手の魅力を話し合い、発表してもらいました。魅力を52個も出すチームも出現! 「私が感じているよこての悩み」や「解決アイデア」などを考える場面では、横手愛あふれる意見がたくさん出ました。

「なべっこ遠足」とは、秋田県内の多くの小中学校で行われている秋の一大行事です。少人数のグループに分かれ、一人ひとりが分担して調理道具や食材を持ち寄り、協力して「いものこ汁」などを作りみんなで味わいます。



最新の農業施設見学の様子 (大雄地域)



旬のぶどう狩りの様子 (山内地域)

9月28日(木)〜9月30日(土)「ふるさと探訪ツアー」が開催されました。

首都圏在住の横手市出身者が、ふるさとの実情を理解し関心を深め、8地域ごとに組織されているふるさと会の連携強化を図ることを目的に、同連絡協議会が主催の企画しました。今回で7回目の開催(前回は平成30年度)となります。

ツアーには男性25名、女性25名の計50名が参加。「横手の昔と今を探訪する」というテーマで、横手市園芸振興拠点センターや山内大沢地区ぶどう園、増田のまちなみなどを巡り横手の今を体験していただきました。

訪れて  
応援!

**「横手の昔と今を訪ねる」  
ふるさと探訪ツアー開催!**



初めての横手やきそば作り (横手地域)



大好評をいただいた座禅体験 (横手地域)



秋空の下でのりんごの収穫体験 (増田地域)

交流して  
応援!

**留学生が  
「秋の横身体験2023」で交流!**

10月7日(土)〜10月9日(月)、明海大学(千葉県浦安市)に通う留学生8名が、横手市のお宅にホームステイをしながら、秋の横手を体験しました。この事業は平成7年より実施しており、これまでに約440名の留学生が横手市を訪問しています。

今回は新型コロナウイルスの影響などで5年ぶりの開催となりました。

新しい文化を体験したり、横手市の食べ物を味わうことができて一生の思い出になった。自然がいっぱいでとてもきれいなまちだと感じた。ホストファミリーが家族の一員として接してくれ、とても楽しかった。

次は雪の降る時期に来たい。

など

留学生の感想!

たが、留学生の皆さまには、りんごの収穫体験をはじめ、横手やきそば作り、かまくら館や横手市増田まんが美術館の見学など、横手の魅力をたくさん体験していただきました。

※明海大学と横手市は、平成31年3月に包括連携協定を締結し、相互発展につながる様々な取り組みを行っています。

**ツアー内容・日程**

1日目...旧池田氏庭園見学→横手市園芸振興拠点センター見学

2日目...浅舞酒造・大納川酒造見学→山内大沢地区ぶどう園  
→横手市誘致企業視察(Orbray株式会社、株式会社アスター)

3日目...増田地区散策→道の駅十文字→三角そばや(十文字店)

横手市ふるさと納税は、右の各サイトからお申し込みいただけます。

# 我々 農家族

横手市は東北で5位の農業産出額を誇ります。基幹産業を支える地域の様々な職種の皆様を「横手の農業ファミリー」としてご紹介！

まさよし  
佐藤 誠芳さん

横手地域生まれ。45歳。雄物川カントリーエレベーター現場管理責任者。大雄、十字街のカントリーエレベーターの勤務を経て今年度から雄物川へ。

カントリーエレベーター歴20年のベテラン、雄物川営農センター 佐藤誠芳さんにインタビュー！

## 農家が大切に育てた米を預かり、消費者のもとへ

カントリーエレベーター(以下CE)は、米どころには欠かせない施設です。収穫した生籾(※1)を大量に受け入れ、乾燥し貯蔵します。サイロ(※2)が立ち並ぶ大きな建物の中では、どんな人が働き業をしているのでしょうか？

雄物川CEに勤めている佐藤さんにお話を伺いました。

### 穀温と水分量に気を付けることが大切

CEで働くようになってから20年が経ちましたが、雄物川CEの担当になったのは今年が初めてです。以前担当していた平鹿や十字街地域のCEとは乾燥方式が違うので、勉強したり先輩からアドバイスをもらいながら現場管理責任者を務めています。

現場では、まずは人身・品質ともに事故を起こさないということに注意しています。品質事故については、農家さんから預かったお米を大切に扱い、品質を低下させないことが大前提です。穀温を注視することが最も重要で、毎日確認

### 品質管理を徹底し、おいしいお米を消費者のもとへ

9月半ばから10月半ばにかけての稲刈りの時期は、約3千トンのあきたこまちの生籾を生産者から荷受けしています。一日に受け入れられる量は決まっているので事前に計画を立てて作業を行います。雨が降ると稲刈りが行えず受け入れもできないので、荷受け期間が長引くこともあります。

コンバインで収穫したての生籾は水分量が多く品質が悪くなりやすいので、同時に乾燥作業も行います。搬入量が多いこと、急激な乾燥で米が割れることを防ぐため、一時的にサイロに貯蔵しながら乾燥で水分が17%以下に

し、少しでも異常があればすぐに空のサイロに籾を移動して、温度を外気温に近づけるためのローテーションを行います。特に籾と外気温の温度差が大きくなりやすい冬前と春先は気が抜けません。サイロ内が結露しないように注意します。

貯蔵した籾は12月から次の年の6月いっぱいくらいまでの間に必要に応じて籾摺りを行い、主に関東に向けて出荷します。



生産者が収穫したての生籾を専用のコンテナに入れて軽トラックなどで運んできます。フォークリフトでコンテナを受け取り(写真右側)、生産者ごとに量や水分を計測(写真左側)してから乾燥機にかけます。

たくさん収穫したあきたこまちを大事に貯蔵し、おいしく食べていただけるように頑張っています！



米生産量が秋田県内第2位のJA秋田ふるさと。カントリーエレベーターは管内に雄物川のほか平鹿地域、大雄地域、大森地域、十字街地域にあります。2013年に竣工した雄物川カントリーエレベーターの処理能力は3,000トン、処理面積は407ヘクタールです。生産性を重視した大型循環の乾燥方式を採用しています。

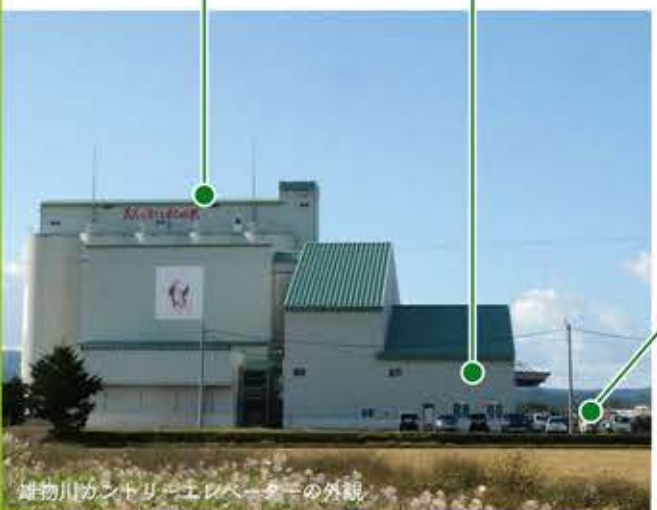
穀温の変化や乾燥の状態などを制御室のモニターで管理しています。



サイロの上部に登ってマンホールから内部に結露ができていないかを目視で確認するのも大切な仕事です。



毎朝10時に穀温をチェックします。



雄物川カントリーエレベーターの外観

うちの会社が  
PR POINT

持続可能な木材利用の推進とSDGsや脱炭素社会の実現に大きく寄与する取り組みを進めています。

先輩の  
シゴト  
INTERVIEW



柴田 博央さん  
2021年4月入社

一般的な住宅物件のほか、倉庫、事務所、公共施設といった非住宅物件など、幅広い木造建築物の製品やサービスを提供しています。

「あきた・よこてCLT工場」が横手第二工業団地に設立されました。同工場では、日本の建築業界を変える新素材として注目されている、「CLT(直交集成材)」加工を中心とした事業に着手しています。国内で数少ないCLTの加工工場として、これまで培ってきたノウハウを活かしながら、時代や顧客ニーズに迅速な対応ができるよう取り組みを進めています。

同社は国産材のほか、世界中の高品質な木材の流通にも長年携わっています。2007年にはプレカット工場を立ち上げ、加工品販売、関係設計図面作成や建設業請負事業などにも業務を拡大しています。本年11月には、1939年に創業した本拠を東京都江東区から横手市に移転しました。

株式会社 高英

よこてで働き、よこてで暮らす  
よこての魅力企業を紹介します

横手には、この地に会社を構え、世界に通用する技術や製品を有した、魅力的な企業がたくさんあります。



従業員数38名  
(うち、工場スタッフ8名)  
設立/2023年3月  
住所/横手市柳田4番地1  
TEL.0187-84-4111  
(プレカット事業部 窓口)  
<https://www.takahide.co.jp>



→CLTは、ひき板と呼ばれる板を並べ、繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料です。構造躯体として建物を支えるとともに、断熱性や遮炎性、遮音性などの効果も持ち合わせています。強度を保ちながら、長さだけでなく幅も大きなパネルを作り出せます。



↑木造建築物の木工事部分の加工を工場ですす「プレカット」。3棟の加工棟で加工し、建築現場へタイムリーに届けてます。

# 横手市増田まんが美術館

## 勝手にFUNBOOK

「ボクは作品(原画)を大石くんに託し、あの世に行く...」。

当時、横手市職員で横手市増田まんが美術館の担当だった大石卓さんは、2020年11月に永眠された漫画家・矢口高雄先生から、生前そんな言葉をかけられました。

「大変ありがたいお言葉ですが、どうか一緒に考えて答えを導きだして欲しい」と答えた大石さんは、その後、矢口先生と「原画保存」というライフワークをみつけ、「横手市増田まんが美術館」の館長に就任しました。その傍ら全国を股に掛けた「マンガ原画保存」の伝道師としての道を歩んでいます。

### 矢口高雄さん

横手市増田地域出身。  
横手市増田まんが美術館  
初代名誉館長



マンガをテーマとした美術館「横手市増田まんが美術館」は、日本が誇るマンガ文化の魅力を世界へ向けて発信しています。原画を活用したさまざまな企画や展示も行う魅力的な施設の舞台裏はどうなっているのかを知りたい!といった「よくてfun」の皆さまのために勝手にFUNBOOKをつくりました。



### たくさんの肩書!引く手あまた!

- 横手市増田まんが美術館 館長
- 一般社団法人マンガアーカイブ機構 代表理事
- 文化庁事業 マンガ原画アーカイブセンター センター長
- さいとう・たかを劇画文化財団 理事
- 秋田海ごみゼロプロジェクト実行委員会 理事
- 沖縄の戦争マンガを未来へ残すプロジェクトプロジェクトリーダー



「原画保存」という仕事を次の世代に残すためには、どうしたらいいかを日々模索しています!

どんな依頼も断りません!

そのほかにも多数の肩書!大学から講義の依頼もこなす!

好きな言葉は「一期一会」です。中島敦「山月記」の冒頭に出てくる「はぐくさいい」は「博学才類」も好きな言葉です。洞察力、先見性などに驚かされてばかりでした。

### 趣味がたくさん!

- ・読書(まんが美術館勤務なのに小説の方が好み)
- ・プロレス・映画鑑賞・麻雀(Mリーグ観戦)
- ・宇宙に関する冊子、資料、記事の閲覧
- ・パチスロ・ホームセンターめぐり・料理
- ・子どものころの夢は大工さん



お弁当は自ら手作り!  
休日には時間が合えば地元で500歳野球チームでプレー!

当美術館と秋田県庁の取り組みとして、美術館二代目名誉館長・漫画家の高橋よしひろ先生と一緒に、フィンランドでイベントなども開催しました!

### ドン!

今回は釣りキチ三平生誕50周年記念展準備の舞台裏を大公開!



今回展示する直筆の原画約350点を慎重かつスピーディーに額装していきます。

私がナビゲートします!

左のページに続く

### 「角川食堂」と横手産品のコラボレーション!

横手の美味しいが味わえる「横手市×角川食堂」コラボメニューを提供!

「食べることをもっと楽しく。食で暮らしをもっと豊かに。」をコンセプトに掲げる角川食堂において、横手の食材を活用したオリジナルメニューが提供されます。今回のコラボでは、横手産食材を取り入れた看板メニューのスパイスカレーをはじめ、「横手のお正月」をテーマとした郷土料理を角川食堂風にアレンジした定食としてご用意いたします。横手の生産者・食材の背景にあるストーリーに料理人の創作性が加わったメニューの数々は、横手ファンの皆さまに新たな横手の一面を感じていただけるはず!ぜひ、ご賞味ください。

日時 令和6年 1月1日(月・祝)~8日(月・祝) 11:00~17:00 (LO 16:00)  
場所 角川食堂 (埼玉県所沢市東所沢和田3-31-3 ところざわサクラタウン3階)

食を通じてファンの皆さまと交流できることを楽しみにしております!

### 出前かまくら

出前かまくらとは「横手のかまくら」を全国各地にお届けするイベントで、当日はかまくらの体験コーナーのほか、横手の物産販売なども行われます!皆さまの近くに出前かまくらが来ましたらぜひ遊びにきてください。

#### KAMAKURA × TOKYO TOWER 2023 東京都

- 開催日/令和5年12月29日(金)~30日(土)
- 会場/東京タワー正面玄関前

#### かまくら&なまはげ祭りinオペラパーク 大阪府

- 開催日/令和6年1月6日(土)~8日(月・祝)
- 会場/ポップタウン住道オペラパーク (大阪府大東市)

#### かまくら&なまはげ祭り 2024 千葉県

- 開催日/令和6年1月13日(土)~14日(日)
- 会場/ニッケコルトンプラザ(千葉県市川市)

#### 第6回大阪国際空港雪まつり 大阪府

- 開催日/令和6年1月19日(金)~21日(日)
- 会場/大阪モノレール大阪空港駅舎1階 特設会場

#### かまくら&なまはげ祭り 2024 兵庫県

- 開催日/令和6年1月27日(土)~28日(日)
- 会場/ニッケパークタウン(兵庫県加古川市)

### 県外 横手市物産展フェア開催情報

市では、次の物産展・フェアを計画しています。状況によっては、中止または内容を変更する場合があります。

最新の開催情報については、横手市ホームページをご確認ください。

#### いぶりがっこ祭り

- ◆開催日/令和6年2月29日(木)~3月6日(水)
- ◆場所/二子玉川 東急フードショーセンタースクエア



その他、物産展・フェア情報についても随時更新します!

詳細はこちらから



お問い合わせ

横手市役所商工観光部 横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117



### 地域に愛される施設づくりを 目指しています！ ぜひ遊びに来てね！

**横手市増田まんが美術館**

原画の保存と活用という観点から、漫画家や読者そして地域がともにつながりあり、発展していくための拠点となる施設です。

### 原画収蔵数 450,000枚以上、世界一!!

矢口高雄氏を筆頭に、高橋よしひろ、小島剛夕、能條純一、土山しげる、東村アキコ、倉田よしみ、さいとう・たかを、浦沢直樹、やくみつる、江口寿史といった作家の原画を収蔵しています。

#### 常設展収蔵作家

- |          |          |         |
|----------|----------|---------|
| 赤塚不二夫    | 小林まこと    | 白土三平    |
| 川原正敏     | 二ノ宮知子    | 原哲夫     |
| ちばてつや    | 本宮ひろ志    | やなせたかし  |
| 松本零士     | 岩館真理子    | やなせあゆみ  |
| 秋本治      | 小松崎茂     | 新谷かおる   |
| きうちかずひろ  | 日本橋ヨヲコ   | バロン吉元   |
| 土田世紀     | 森川ジョージ   | 大和和紀    |
| 美内すずえ    | 楠田まさし    | おおひなたごう |
| あだち充     | さいとう・たかを | 高井研一郎   |
| さくち正太    | 能條純一     | 東村アキコ   |
| 土山しげる    | 森真理      | 山根青鬼    |
| 三浦みつる    | うえやまとち   | オノ・ナツメ  |
| 五十嵐大介    | 佐伯かよの    | 高田裕三    |
| 北見けんいち   | 長谷川法世    | ビッグ錠    |
| 手塚治虫(複製) | 森園みく     | 山根赤鬼    |
| 水木しげる    | 魚戸おさむ    | 影丸隆也    |
| いがらしゆきこ  | さくらももこ   | 高橋陽一    |
| 木村直巳     | 畑中純      | 弘兼憲史    |
| 永井豪      | 森秀樹      | 弓月光     |
| 水島新司     | ウノ・カマキリ  | 一峰大二    |
| 池上遼一     | さとつみみや   | 高橋よしひろ  |
| 倉田よしみ    | 花小路ゆみ    | 藤子不二雄   |
| 長尾ともひさ   | 諸星大二郎    | 横山隆一    |
| 村枝賢一     | 浦沢直樹     | 加藤芳郎    |
| 石井いさみ    | 里中満智子    | 高橋留美子   |
| 車田正美     | 馬場のぼる    | 北条司     |
| 永島慎二     | モンキー・パンチ | わたなべまさこ |
| 村上もとか    | 江川達也     | 上村一夫    |
| 石川雅之     | 猿渡俊也     | 田河水泡    |
| 小島功      | 林誠一      | 星野之宣    |
| 永田竹丸     | やくみつる    | かわぐちかいじ |
| 村野守美     | 江口夏実     | 滝田ゆう    |
| 石ノ森廉太郎   | 庄司陽子     | 牧美也子    |
| 小島剛夕     | はやせ淳     | 川崎のぼる   |
| 中山屋香     | 矢口高雄     | 竹宮惠子    |
| 望月三起也    | 江口寿史     | 松本大洋    |
| 伊藤潤二     |          |         |

海外作家の作品も多数収蔵!

TEL.0182-45-5569  
住所/横手市増田町増田字新町285  
開館時間/10:00~18:00  
(最終入館17:30)  
入館料/無料(特別企画展は有料)  
休館日/第3火曜日  
(祝日の場合は直後の平日)

## 会場完成!

「原画を見れば見るほどストーリーが気になる!」  
というそのあなた  
館内にある  
単行本や雑誌など  
約2万5千冊の  
蔵書が閲覧可能な  
マンガライブラリーで  
「釣りキチ三平」を  
読むことが  
できます!

ご安心  
ください!

まんが美術館は矢口先生がいたからこそ誕生した美術館。矢口先生の全原画約4万5千点を収蔵しており、先生の作品はここで生き続けています。スタッフが丸と丸になって力を入れている企画展でもあります。

会期中は、美術館内のマンガカフェにて「釣りキチ三平」コラボメニューを楽しむことができます。

### 釣りキチ三平生誕50周年記念展

会期:令和5年10月7日(土)~令和6年1月28日(日)  
休館日:10月17日(火)、11月21日(火)、12月19日(火)、1月16日(火)  
会場:横手市増田まんが美術館1F コンベンションホール  
時間:10:00~18:00(※最終入場17:30)  
観覧料:大人 1,000円/高校生 700円/中学生 500円/小学生 300円/未就学児 無料  
主催:一般財団法人横手市増田まんが美術財団/横手市増田まんが美術館  
協力:矢口プロダクション/大日本印刷株式会社 (記念展特設HP)

## 会場設営開始!

会場となる1階コンベンションホールに設計図に従ってパネルを立てていきます。

原画を設置しながら、説明文や台詞のシールなども貼っていきます。

QRコードからパネル設置の様子を動画で見ることが出来ます!

### 釣りキチ三平生誕50周年記念展

今回の展覧会は、当館のスタッフの中でもリアルタイムで三平を知らない若いスタッフが中心となり、構築にあたりました。

特にメインビジュアルには今ではロストテクノロジーとも言える「二色原画」を採用しました。若い世代が再発見した作品や技術などの魅力を未来へ繋げていくことを意識した展覧会となっています。

1973年に週刊少年マガジンで連載を開始してから50年の歳月が過ぎた今もなお、唯一無二の釣りマンガとして世に愛される「釣りキチ三平」の生誕50周年記念展を開催しています。

二色原画は印刷後の仕上がりを想像して描くという、難易度の高い技術を駆使して描かれます。美しく見るものを魅了する貴重な原画が惜しみなく展示されています。

## 令和5年12月▶令和6年2月 横手市のイベント情報

### 横手市イルミネーション情報

**よこてイーストイルミネーション**  
●期間/令和6年2月16日(金)まで  
●会場/横手市交流センターYsらざ「にぎわひろば」  
●問/横手駅前商店街振興組合 よこてイースト事業委員会 TEL.0182-38-8851

**十文字イルミネーション**  
●期間/令和5年12月16日(土)~令和6年1月8日(月・祝)  
●点灯式/令和5年12月16日(土) 午後4時30分  
●会場/JR十文字駅  
●問/十文字地域課地域協働係 TEL.0182-42-2067

**第36回機の本光のファンタジー**  
●期間/令和5年12月2日(土)~令和6年1月8日(月・祝)  
●会場/浅舞感恩講保育園そば  
●問/平鹿町観光協会事務局(平鹿地域課産業建設係内) TEL.0182-24-1118

**大雄イルミネーション**  
●期間/令和5年12月2日(土)~25日(月)(予定)  
●点灯式/令和5年12月2日(土)(予定)  
●会場/ゆとりおん大雄前  
●問/大雄地域課産業建設係 TEL.0182-52-2111

**大森地域イルミネーション**  
●期間/令和5年12月11日(月)~令和6年1月8日(月・祝)  
●会場/大森地域庁舎前  
●問/大森地域課地域協働係 TEL.0182-26-2111

### 横手の雪まつり

**かまくら**  
「かまくら」は、水神様をまつる小正月行事で、約450年の歴史があるといわれています。  
●会期/令和6年2月15日(木)~16日(金)

**ぼんでん**  
豪華な頭飾りが特徴的な小正月行事です。約300年の歴史を誇り、毎年2月17日に旭岡山神社へ奉納されます。  
●会期/令和6年2月16日(金)~17日(土)  
16日:ぼんでんコンクール  
17日:旭岡山神社梵天奉納祭  
開催方法については検討中です。  
●問/(一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111

**かまくら5本木戸五郎兵衛村**  
江戸~明治時代の茅葺き民家4棟を移築、復元した木戸五郎兵衛村。情緒あふれる古民家とかまくらの共演をお楽しみください。  
●開催日/令和6年2月15日(木)~16日(金)  
●問/雄物川地域課 TEL.0182-22-2111

### 横手・増田地域 チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会

●開催日/令和6年1月13日(土)~14日(日)  
●会場/横手体育館・増田体育館(予定)  
●問/チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会実行委員会事務局 (一財)横手市スポーツ協会 TEL.0182-38-8122

### 横手地域 赤坂総合公園スノーパーク開設

●開催期間/令和6年1月中旬~2月下旬  
●会場/赤坂総合公園  
●問/横手市教育総務部スポーツ振興課 TEL.0182-35-2173

### 増田地域 元祖さるはんない幻灯2024

雪壁約10kmにわたりローソクの光が優しく揺れます。  
●日時/令和6年2月10日(土)~11日(日・祝)  
●会場/横手市増田狙半内地域(川口~滝ノ下まで)  
●問/横手市増田地域局 狙半内地区交流センター TEL.0182-45-9020

# がんばる横手人

よこてびと



女子プロバレーボールチーム  
リガール仙台所属  
**小松 泉穂さん**

こまつ 泉穂 / 25歳 / 宮城県仙台市在住(大森地域出身)  
仙台トヨペット株式会社勤務。秋田県立由利高等学校を卒業後、東北公益文科大学に入学。2021年リガール仙台入団。趣味はドライブ。連休があると横手に帰省し地元のおいしいものをたくさん食べてリラックスしている。最近は温泉に入ってフィジカルとマインドのコンディションを整えるようにしている。

「チームのピンチを救うヒーローになりたい」  
大好きなチームとつながるバレーボール

バレーボールとの出会いは小学校3年生のとき。全日本女子バレーボールの試合をテレビで観て、当時のエース木村沙織選手のプレーに釘付けになった。

「カッコいい！私もバレーボールがしたい！」と思い、母に頼み込んで地域のスポーツ少年団に入れてもらいました。初めての練習は腕が痛かったけど、なんとなくレシーブができました。3年生でも試合に出させてくれました。

ボールに触れることが楽しくて、バレーボールの魅力にはまっていった。  
たくさんボールに触れられる「セッター」がいい

小学校5年生のとき「ボールがたくさんくるポジションがいいな」と思い、セッターに興味を持った。「監督にどうしたらセッターになれるかたずねたら「ほかのセッターの子と比べて上手にできなかったら交代してもいい」と言われたので頑張りました」。努力は実を結び、晴れてセッターとなった小松さん。

地元の横手明峰中学校に入学すると迷わずバレーボール部に入部。高校は女子バレーボールの県内強豪校である秋田県立由利高等学校に進学した。3年生のときにはキャプテンを務め、秋田県代表チームとしてインターハイや春高バレーに出場し、司令塔である

セッターとしてもチームを引っ張った。「勝たなきゃ」という思いに疲弊したことも

大学でもバレーボール部に所属したが、そこではつらい思いも経験した。「創部2年目のできたばかりのチームだったので一から環境を作っていくのと考えていました。しかし、ひとつ上の先輩方が作り上げたチームのレギュラーに選ばれたときは、「先輩たちのためにもミスはできない」という思いが強くなりすぎてしまい「勝たなきゃだめなんだ」というプレッシャーで小松さんは疲弊してしまったりという。大学4年生になる頃には、バレーボールは大学までにしようと考えているようになっていた。

「卒業後は秋田に戻ろうと考えていて、試験を受けて内定ももらっていた。でも、新型コロナウイルスが流行して、今まで出られていた大会の開催方法が変わったり、練習ができなくなったりと、これまで見ていた景色とは変わってしまった状況に「バレーボールができる環境があるならやってみよう」と思うようになりました。

そして、憧れのセッターが所属している「リガール仙台」のトライアウトを受けることを決意した小松さん。見事合格しチームの一員となった。



リガール仙台：宮城県仙台市をホームタウン、富谷市をサブホームタウンとする女子プロバレーボールチーム。  
ファン・地域・選手を結ぶチームコンセプトに掲げ、2018年8月に発足。



サーブに磨きをかけて  
チームの得点に貢献したい

現在、リガール仙台には4人のセッターが所属しており、選手層が厚いという。「今はピンチサーバーとして、サーブに磨きをかけています。セッターを諦めているわけではありません。ただ、チームのためにピンチサーバーのポジションに集中しています」。

小松さんの武器のひとつにジャンプフロッターサーブがある。中学生のときは一秒以内に相手コートに落とす練習を独自に課していた。「勢いのあるサーブだけでなく、相手の前に落ちるような打ち方も研究しています。サーブで相手を翻弄して10点は取る！という気持ちです。チームが大好きなので、チームのピンチを救えるヒーローになりたいです。チームへの思いをプレーで表現している」。

「リガール」には、ラテン語で「つながる」という意味があるという。「地元の方々や企業の皆さんとつながりながら、個性豊かなメンバーが日々切磋琢磨しています。試合を見ただけなら、きっとファンになってもらえるチームです」。



大好きなチームメイトとリラックス。写真中央が小松さん。

**リガール仙台**  
ホームタウン/宮城県仙台市  
サブホームタウン/宮城県富谷市

**Ligare Sendai**

「横手や秋田の皆さんに試合を通して勇気や元気を与えられる存在になりたいです。ぜひ私たちのプレーを見てほしい」と小松さん。

QRコード：リガール仙台公式HP、小松さん Instagram

私も連れてって…

## よこてfun通信 継続好読の手続きについて

引っ越し等による住所変更が生じた場合は、ぜひ下記手順でよこてfun通信の継続好読手続きをいただき、皆さまの新しい住所によこてfun通信も連れていってください。方法は簡単!!以下の3つからお好きな方法でご連絡ください。

- 1 電話で連絡**  
発行元の横手の魅力営業課へお電話ください。  
横手市役所 横手の魅力営業課内 よこてfun通信担当 まで  
**TEL.0182-32-2117**  
※お名前、従前の住所、新住所をお知らせ願います。
- 2 FAXで連絡**  
FAXでも変更を受け付けております。**FAX.0182-36-0088**

【お名前】【電話番号】【従前の住所】【新住所】を書いて  
よこてfun通信 担当宛に送付してください。

- 3 ネットで連絡**  
右記QRコードのサイト中段にある「よこてfun通信」ご住所・宛名変更フォームを使って、変更した住所をお知らせください。

QRコード (横手市HP)

## 横手市地域おこし協力隊募集中!

一緒に横手を盛り上げ魅力の発信にご協力ください!

令和6年度の地域おこし協力隊を募集しています

いずれかに従事していただける隊員を募集します!

- 横手市の特産品である「ホップ」の生産者をサポートし、ホップの生産振興に取り組む隊員。  
活動支援団体:大雄ホップ農業協同組合
- 横手の農作物等を活用した飲食メニューやお土産品の開発に携わるとともに、中長期滞在型の観光商品の企画と販促活動を行い観光振興に取り組む隊員。  
活動支援団体:株式会社ワンダーマート
- 「雪」「米」「発酵」をキーワードにした食文化の発信と体験コンテンツの企画運営を行い観光振興に取り組む隊員。  
活動支援団体:合資会社羽場こうじ店

地域おこし協力隊とは、都市地域から過疎地域等への条件不利地に住民票を異動し、農林水産業への従事や住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。  
詳細は右のQRコードより横手市HPをご確認ください。

QRコード (横手市HP)





情報交流、親睦活動などのお知らせ

# こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽にお問い合わせください。

首都圏の  
横手人  
生まれ〜!



## 首都圏増田会

〈主な活動〉総会・懇親会(毎年11月)、役員会、秋田関連行事参加。〈年会費〉2,000円  
■代表/会長 細野芳之助 ■申込・問・事務局/越後英雄 TEL.090-6623-1500

役員会も順調に開催しております。5年ほど前から役員の顔ぶれもだいぶ変わりました。



令和6年度第一回役員会の出席メンバー。



総会でアトラクションを予定している「Yokote Heroes」。

笑顔の総会・交流会を開催しました!  
首都圏に住む、横手市増田町出身者および関連者の親睦を目的として年一回の総会と交流会を40年近く実施してきました。

平均年齢も大幅に下がりました。女性比率も高くなりました。LINEやZoomなどを通じて頻りに情報交換を行っております。2023年11月19日(日)には、待望の第38回総会と交流会が上野・オーラムにおいて、予定どおり開催され、いもの子汁も復活し、故郷の皆さまと笑顔の交換ができています。皆さまと一緒に総会と交流会で元気を確認し、再会を喜び合いたいと思います。

(10月30日香積いただいたものです)

## 関東地区大森町ふるさと会

〈主な活動〉総会・懇親会(年1回)、秋田関連行事参加、役員会など。〈年会費〉2,000円  
■代表/会長 佐野章 ■申込・問・事務局/佐野章 TEL.0467-32-1846

会が発足40周年を記念してふるさと大森公園の環境整備のために寄付をいたします。



第40回の関東地区大森町ふるさと会総会・懇親会が7月23日に上野精養軒で開催されました。ウイズコロナの生活が定着してきたこともあり、会への出席者は昨年より大幅に増加しました。アトラクションにも積極的に参加していただき、会はいやがうえにも大いに盛り上がりました。

の諸氏および欠席会員から何と一會からの金額の2倍近いご寄付が寄せられました。お預かりした大森愛いっばいの寄付金は会からの寄付と合わせ近く横手市にお届けします。

## 横手応援拠店 情報

2023年11月10日現在

- ◎うなぎさんしょ 東京都台東区西浅草2-25-7
- ◎中華そば三浦(みうら) 東京都中央区日本橋小網町13-8
- ◎La Rosetta(ラ・ロゼッタ) 東京都中央区築地2-14-1 新井ビル1階
- ◎居酒屋 田け(たけ) 東京都杉並区高円寺南4-24-4
- ◎田舎っぺラーメン 東京都中野区中野1-32-7 第3仲栄ビル1F
- ◎やきとり 鳥はし(とりはし) 東京都中野区沼袋2-32-6
- ◎日本酒割烹 ひがん 東京都港区六本木7-10-27 国分第2ビル2階
- ◎心ごはん結卵(ゆう) 東京都杉並区高円寺北2-20-4 2階
- ◎Shibuya101 東京都渋谷区宇田川町34-6 M&Iビル3F-A
- ◎てんでち 東京都目黒区目黒本町4-13-12
- ◎居酒屋 秋田屋 神奈川県横浜市旭区二俣川1-37
- ◎食・酒・笑 にこらす 宮城県仙台市青葉区大手町7-20
- ◎海鮮処 横手屋 NEW 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズビル1F
- ◎のんびり酒場ニコル NEW 宮城県仙台市青葉区大町2丁目11-1
- ◎いちふじ NEW 東京都葛飾区亀有3丁目15-10

横手応援拠店に関する最新情報は右記QRコードから横手市ホームページを確認ください。



↑「ギバサ奴」、「とんぶりタルタル」など、秋田のエッセンスがたっぷりなメニューばかりです。「オラの焼きそば」は、七尾さんが子どもの頃食べた味わいを再現した人気メニュー。ソースに増田のリンゴジュースやしょっつるを使った深い味わいです。

→炭酸入りの耐ハイにいぶりがっこを合わせた「いぶりがっこサワー」。いぶりがっこを楊枝でさして食べながらいただく、粋なサワーです。



「オラの焼きそば」を食べに来てたんせ!冬はきりたんぽ、春は山菜など、季節のメニューもご用意しています!

店主 七尾 太佳史さん

よこてfun通信を持参した方はご注文時にお見せください。お会計より10%割引の特典が受けられます。  
※上記特典の有効期限:2024年2月末日まで ※1組様1回限り有効です。

身近な場所で横手を感じられる「拠点」をご紹介します

## Let's go! 横手応援拠店

東京都杉並区 秋田ばる七尾

TEL.090-6718-0785  
住所/東京都杉並区西荻南1-23-11-104  
営業時間/17:30~23:30(L.022:30)  
定休日/水曜日



「秋田」をテーマにした飲み屋さん  
JR西荻窪駅から徒歩約6分。個性的な手作り看板と提灯が目印の飲み屋さん。横手地域出身の店主・七尾太佳史さんオススメの秋田の地酒と、秋田や横手の食材を取り入れた料理をメインに提供しています。  
七尾さんは20代で上京後、日本料理や中華料理店、居酒屋などさまざまな飲食店の仕事に携わってきました。「秋田」をテーマにした店を始めてから11年になります。お店を開いてから、自分はお店外横手のことを知らないんだなと感じました。料理や食材と向き合うことで横手のことが分かってきました。ふるさとへの知識を深め、自信を持って横手の魅力を訪れた方に伝えていきます。「知れば知るほど、横手はおいしいものが豊富で良いところだなと思います。オススメした秋田の地酒を気に入って、何度か遊びに行ってくれませんか?」  
店主との距離が近いアットホームな雰囲気の中で、ゆっくりに横手の味をお楽しみください。

## あなたの近くの横手出身者が経営しているお店の情報を募集中です。

皆さまの身近にある飲食店等で、「店主等関係者が横手市出身(らしい)」「出ている食べ物が横手っぽい」「お店に横手弁を話せる方がいる」などの情報がありましたら、ぜひ右記まで情報をお寄せ願います。

横手市役所商工観光部 横手の魅力営業課  
よこてfun通信担当宛  
TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088  
Mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp



### 時津風部屋 将豊竜

(横手市十文字町出身)  
東三段目四枚目(令和5年9月場所 6勝1敗)

応援ありがとうございます。今年も残り少なくなってきましたね。みなさん体調を崩さないように頑張ってくださいませ!



### 式秀部屋 豪鬼神

(横手市平鹿町出身)  
東序二段二十八枚目(令和5年9月場所 4勝3敗)

先場所は自分の課題が見つかったのでしっかり修正して自分らしい相撲をとって、まずは勝ち越しを目指して頑張ります。

応援してね!  
ふるさと出身力士

※令和5年11月場所現在の番付

## 首都圏横手市ふるさと会連絡協議会からのお知らせ

### 第7回「ふるさと探訪」ツアーを開催しました!

9月28日(木)~30日(土)の3日間、第7回「ふるさと探訪」ツアーを開催しました。「ふるさと探訪」ツアーはコロナ禍の影響でしばらくの間中止となっていました。今年度は「横手の昔と今を探訪する」をテーマに5年ぶりの開催となりました。今回のツアーでは、横手市内の名所旧跡の探訪に併せ、横手市が新たに誘致した企業や「横手市園芸振興拠点センター」等の横手市の新たな取り組みの視察を行いました。



よこてfun通信 定期好読者数 (2023年11月末日現在/11,258人)

時期を間違えて咲いた桜が!



## START

### 1 酒井さんが見つけた おもしろい草花を紹介

酒井さん自身が散策して見つけた草花を見せてもらいました。どんな質問にも答えてくれる豊富な知識にびっくり!

### 2 ゆっくり散策



お話を聞きながら歩いていて酒井さんが何かを発見!



「ツクバネ」や「蚊の歯」などを見つけ、解説してくれました!

### ●今回の散策した場所 真人公園



松の緑の真人山を背景に池と中島を設け、桜・梅・あやめ・つつじを配し、四季を通して美しい佇まいをみせる地域の憩いの場です。

### 3 真人山や蔵の街増田の歴史を聞く



増田地域は「リンゴと緑の深い地域ですよ」

戦後の日本映画第一作『そよかぜ』は増田地域でロケが行われました

「リンゴの唄」歌碑の前では、増田の歴史について伺いました。地域に伝わる伝承も興味深いものでした!

### 4 景色を楽しむ



真人山がよく見え  
ますね!

身近なところにある自然を散策できて気持ち良かったです!

#### 自然体験(ガイド)

酒井 浩 TEL.090-7060-2559

- ◎定員…1人~20人 ◎予約…実施日の10日前
- ◎料金…【1人】1,000円/時間
- 【団体】5,000円/時間



HP

#### 横手エキスパートについてのお問い合わせは

横手市役所商工観光部 観光おもてなし課  
TEL.0182-32-2118  
一般社団法人 横手市観光推進機構  
TEL.0182-38-8652



HP

## “会える職人”が技を伝授! よこて体験記



今回は自然散策ガイドを体験!

横手市の「伝統工芸・歴史・食・農業」などの案内や体験活動を提供する「横手エキスパート」は、“会える職人集団”。市職員が、横手ならではの“コト”を実際に体験してご紹介します。横手を訪れる際は、ぜひ体験してみてください。



子ども向けから体力に自信がない方までいろんなプログラムがありますよ!

日本さくら名所100選にも選ばれている「真人(まこと)公園」で自然散策ガイドを体験! 周辺地域の里山や散策路など動植物の解説をしながら案内してくれます。

教えてくれたのは、秋田県森林インストラクター会長の酒井浩さん。地元の真人山を始め、里地里山のフィールドを案内しています。

#### 今回体験した 自然体験(ガイド)とは?

「蔵のまち・増田」からも近い真人山のトレッキングを体験しました。自然散策ガイドをはじめ、お子さん向けの自然体験(遊び)も可能です。

- 時間の目安
- 真人山の場合
- ◎山頂往復…2時間コース
- ◎周遊…4時間コース

下記QRコードから横手の魅力営業課のYouTubeチャンネルで自然体験の様子をご覧ください。



ドライりんご (70g入り)1箱 600円



りんごチップス (25g入り)1袋 600円

株式会社 だいの丘  
横手市平鹿町醍醐字当面町85-2 TEL.0182-38-8209

横手市産の農産物を加工したオリジナル食品を販売している「だいの丘」。今のイチオシは横手市産のふじりんごの味わいを活かしたドライフルーツです。ソフトな食感の「ドライりんご」は、大きいりんごを選び、ほどよく半生状に乾燥しています。また、「りんごチップス」は、輪切りのりんごを独自の製法で、サクッふわっとした食感になるように仕上げています。パッケージのシールは地域おこし協力隊がデザインしたものです。また、燻製から自社で製造する「いぶりがっこ」も人気商品です。ザラメを使用しておりやさしい甘みが特徴です。



営業担当  
山田 敦子さん

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。(横手市内販売価格を表示)



アップルパイ 1ホール 1,200円



1/4カット 320円

菓子工房marble  
横手市平鹿町榎見内字相川野3 TEL.0182-24-3567

「菓子工房marble」では地元で育った季節の素材や、敷地内にある「新山食品工場」で作られている甘酒や味噌などを使ったスイーツを販売しています。11月から3月末にかけては、平鹿地域の果樹園で収穫される「紅玉」「ふじ」「千秋」といったりんごを使用した季節限定の「アップルパイ」も登場します。旬の時期になると予約が入るほど好評のスイーツです。「地元の旬の果物や野菜のよさを、スイーツを通じて知ってほしい」と新山さん。地元素材のおいしさを引き出した味わいは四季を通して提供しています。



店主  
新山 亜希子さん



横手の“んめもの” (おいしいもの) を見つけるとお取り寄せするなら

### 横手の“んめもの”ポータルサイト

横手市ホームページ内、横手の特産品を取り扱っている市内事業者のショッピングサイトを紹介します。あなたもお気に入りの逸品を見つけてみませんか?

お気に入りのサイトを探してみよう!

横手 んめもの 検索

横手市HP

よこてfun通信の定期好読を希望の方は、右記のQRコードからも申込みできます。購読料・送料等は無料です。



横手市HP

発行/横手市  
問い合わせ/横手市役所商工観光部 横手の魅力営業課  
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内)  
TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp

またね  
次回の発行は、  
2024年3月を予定

秋田を応援 特別割引特典

## 5%OFF!

秋田ふるさと館  
Tel 03-3214-2670

あきた美彩館  
Tel 03-5447-1010

東京交通会館1F  
東京都千代田区有楽町2-10-1

ウィング高輪WEST-III 1階  
東京都港区高輪4丁目10-8

●下記の店舗でご利用いただけます。  
●ご購入時にレジにご提示ください。  
●ご購入後のご提示は無効となります。

●酒類、書籍や送料は対象外  
●ダイニングでのランチは対象外  
●イベント時は使用不可 ●他の割引との併用不可